

第554回大会レポート

場所 和歌山三尾川 山口渡船

開催日 平成24年 6月16日(土)

作成者 松元 武吉

天候：雨、風強し

日本海！宮津が少し良いくらいで舞鶴、若狭ほぼ全滅の為、現在釣果好調の三尾川に決定して当日を迎えたのですが・・・道中から小雨交じりの道行です！

私の駐車場で金物さんと待ち合わせ、サワムラさんと秋山班長と田邊さんと合流二台で三尾川へ紀の川SAで休憩小雨です！このぐらいで何とか天候持ってほしいと全員で祈りながら有田I.Cで降りて紀ノ国屋湯浅店に立ち寄りぬかダンゴ、オキアミ、アミエビを調達(まだ小雨このくらいなら大丈夫！)三尾川到着12時前、仮眠に入る・・・車のボンネットに鳴る雨音大きくなり3時頃目が覚める！雨具に着替えて、4時過ぎ抽選、5時前！小雨？中雨の中出船です！筏に着くなり皆さん(秋山班長は出されていません)傘の準備です！私は風が強くなりそうなので飛ばされそうになるのと差が食われるのが嫌で出さずに、ゴミ袋にダンゴバツカンと道具入れをそれぞれ入れて雨対策をしてからワンパターンですが！シラサの底撒きを3回ほどして、仕掛けを準備、さし餌をシラサ、ボケ、オキアミ、コーンと替えながら底のご様子伺いをするも？本命どころかあまり活発な餌取りも居ません！上がってくるのは前回(6/5)と同じ極小のチャリコです！先日の大会と違って餌取りフグが当たりません！ダンゴで活性を上げるべくアケミ、オキアミ、アミエビをあんこに5、6個投入して少し休憩、さし餌にボケ、シラサ、オキアミ、むき身と替えながら打ち続けますが活性が上がリません！時々極小のチャリコが相変わらず釣れるだけです！打ち返すこと～3時間、9時過ぎダンゴが割れて潮下へ1mほどずらしたオキアミに反応合わせて上がってきたのが待望の30cm程の本命さんです！ものすごくうれしかったです！ここぞとばかりに打ち返しますが後が有りません？しかしついにボラ出現です！ダンゴをかすかにつつく反応出てきたさし餌を少し送ったところで当りこれに合わすも2巻きで上がりません！これは間違いなく巨ボラ(一升瓶)です！ここのボラはダンゴを吸い込むだけでなくダンゴに関係なくさし餌だけでも吸い込みます！前日もフカセで遠投して筏の下に送って送って底を切ったところでアタックしてきたのが巨ボラさんでした！合わせて2巻きで抵抗されて巻き上げが止まってしまう。期待を裏切らずやはり上がってきたのはボラさんでした！ボラが寄ってきたのでこれからと再度ダンゴを投入するももうボラもちぬも居ません？後が続きません！昼前、雨、風が強くなり下着まで濡れてきたところで全員で背中に風を受ける形になる港向きに釣座を移動その前後に寒さと天候の悪さに！山本さん、西山さん、金物さんと早上がりです。向きを変えて少し底の活性が良いのか、カワハギ、アイゴ、サンバソウと釣れますが！ボラあたりは午前中と変わらず少し触っては次は無しです！一時過ぎ手前の筏の乗られている田邊さんがかたずけているのを見かけて！上がる気付けがほしかった私ですので一緒に上がろうとかたずけ！秋山班長、山川副会長も一緒に上がるとのことで結局残っていた全員が二時に上がりました。

常連さんも一人来られていましたが、一緒に上がられました。餌取りだらけの為、10時頃コーンで44cm、昼過ぎ丸貝でバラシ！水温が下がっていたのよな気がします！まだ産卵継続中です！6/末～7/中頃が狙い目かも・・・です！ぜひ個人釣行して釣行レポートください！

参加者 7名 秋山班長・田邊氏・山本氏・金物氏・山川副会長・西山氏・松元

大会成績 匹数優勝 該当者なし
長寸優勝 松元 31.4cm 二位 該当者なし

釣果 … サンバソウ・カワハギ・アイゴ・マダイ・ベラ・ボラ